



(社医) 美杉会
(社福) 美郷会

ふれあい便り

No.106
2026.10.16

発行

社会医療法人美杉会
五七三一二四 枚方市養父東町六五
電話 〇七二一八六四一八二

社会福祉法人美郷会

五七三一二七 枚方市西招提町二五三
電話 〇七二一八六六七〇七

血管造影室を新設し、最新の造影装置を導入します。

社会医療法人美杉会
社会福祉法人美郷会

会長 佐藤 眞杉
さとう まさき



人口高齢化に伴って、動脈硬化症による心臓・血管系の疾患が増えています。

心臓を養っている冠動脈が硬化によって狭くなり、心臓への血流が不足して、その程度が進むと、「狭心症」や致命的な「心筋梗塞」を起こします。「狭心症」では胸や上腹部に強い圧迫感や激しい痛みが起きます。それを放置すると、命に係わる「心筋梗塞」に至る危険が増大します。このような症状が現れた場合には、直ちに受診することが重要です。

この事態に対処するためには、あらかじめ心臓の冠動脈の状態を確認しておく必要があります。

その目的に、現在最も有効な方法は、冠動脈にカテーテルを挿入して、造影剤を注入し、冠動脈の状態を把握して、処置することです。冠動脈が狭

くなっていることが分ければ、カテーテルでその部を拡張したり、やむを得ない場合は手術で新しい血管を移植したり、血管バイパス術などを行います。

心筋梗塞の危険因子として、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、喫煙、肥満、ストレス、加齢、遺伝要因などがあります。私どもの「佐藤病院」では、2002（平成十四）年に心臓カテーテル治療を開始しました。

本年十二月には、冠動脈を同時に二方向から撮影出来る（バイプレーン）フリップス社製の血管撮影装置を設置します。この装置により、造影剤を減らすことが出来、検査時間も短縮します。治療は、循環器内科の専門医である田辺正喜医師と重本義一医師が担当します。皆様のお役に立てばと存じます。

初秋に触れて



男山病院 院長
あらき まさと
荒木 雅人

厳しい夏も終わり、朝晩は暦通りの時候になってきました。最近の天気予報を見ながら学生時代、地学の宿題で短波放送を聞きながら天気図を書いていたことを急に思い出しました。当時も、台風や干ばつなど生活に多大な影響を及ぼす天変地異もありましたが、線状降水帯による局所ゲリラ豪雨、酷暑など当時は想像すらできない異常気象が当たり前のようになり、前々で起っています。

いくら文明が発達した現代においても私達人間は自然の猛威には成す術がありません。

医学の世界に目を向けますと、私が担当する関節リウマチ治療の分野においてはここ二〇年くらいの間に治療が劇的に変化しました。

私が医師になった四〇年ほど前はステロイド治療がゴールで多くの患者さんがその副作用に悩まされ、また症状の改善も限定的で、主治医、患者さんとも満

足のいく結果から程遠いものでした。近年は、多くの生物学的製剤の開発、またJAK阻害薬という新たな薬剤も次々と国内で販売され、その効果により多くの患者さんがその恩恵に預かるようになりました。しかし、その一方で、いまだ病気の原因すら特定できず確固たる治療方法もない疾患も少なくありません。多くの疾病に対しても、患者さんの訴え、症状を具に確認し、謙虚な気持ちで日々の診療にあたることの大切さを感じています。

病院単体でできることには限りがあります。行政、地区医師会、地区歯科医師会、また薬剤師会の方々と共に、近隣にお住まいの1人でも多くの方が、笑顔で生活できる世の中をこの地域から創出できるよう、微力ながら貢献できればと思っています。

法人理念

美杉会グループの願い

- ・ 私たちは患者さんの苦痛をすみやかに和らげることに努めます
- ・ 利用者さんが心豊かで安心した生活を送れるよう支援します
- ・ 常に向上への志を持ちます
- ・ 医療・保健・介護を包括的に行い
- ・ 地域社会へ貢献します

Comprehensive Community Care

佐藤病院

検査部

下肢静脈エコー検査について

検査部 主任 新山 知紅樹
しんやま ちあき

【検査・目的】下肢のむくみ、腫れ、痛み、重だるさの原因を明らかにし早期に深部静脈血栓症（静脈に血栓ができる病気）や静脈血栓が肺に移動して起こる肺血栓塞栓症（いわゆるエコノミー症候群）、静脈瘤（静脈がポコポコ膨らみ瘤状になってくる状態）などのリスクを評価する為、足の静脈を超音波（エコー）を用いて観察します。検査では、血管内腔の様子（塞がりがないか）や血流の向き（逆流の有無）、血流の速度などを直接観察・評価します。また圧迫法を用いて血栓の有無や静脈瘤を調べることもあります。さらに全身麻酔前のスクリーニングとして用いられます。

【検査時のお願い】検査時間は20～30分程度かかります。お手洗い等は済ませておいて下さい。服装については鼠径部（足の付け根）まで検査を行いますので脱衣しやすい服装（ズボンやタイツ、靴下などを脱ぎやすいもの）でお越しください。

【検査の安全性・有用性】下肢静脈エコー検査は、痛みがなく安全に行える検査です。特に深部静脈血栓症の早期発見や日常の足の異常（静脈瘤を感じた際には非常に有用な検査です。

イベント開催のご案内

日程：11月7日(土)

時間：12時～14時

場所：男山病院二階フロア

男山病院健康まつり

健康チェックや介護相談ブース、演奏会、お子様も楽しめる体験企画等を開催します。ぜひお気軽にお越し下さい。

- ・心肺蘇生・AED 体験
- ・骨粗鬆症 FRAX 測定
- ・体力テスト・リハビリ体験
- ・介護相談コーナー
- ・ハンドトリートメント
- ・アロマスプレー作ってみよう
- ・スライム作り、食育チャレンジ、ペーパークラフト
- ・八幡市民オーケストラによる演奏会

その他、スタンプラリー・抽選くじもあります。

他イベントを多数開催します。

予約不要。参加費無料。どなたでもご参加いただけます。

みんなの健康を応援します！**男山病院 健康まつり**
～地域みなさまの健康づくりを応援します！～

日時 **11月7日(土)** 会場 **2階フロア等**
12:00～14:00 (院内の案内図をご確認ください)

八幡市民オーケストラによる演奏会
13:00～

スタンプラリー ブースを回って **景品をゲットしよう!**

1 骨の健康と健康寿命 講師 荒本院長のお話 12:00～	2 骨粗鬆症の予防をしよう! ・FRAX測定 ・骨にやさしい生活習慣の紹介 ・運動のポイント	3 自分を知らろう・体力テスト 大人も子供も! ・体力テスト ・リハビリ体験 ・認知症検査 ・リハビリ相談
4 わくわく食育チャレンジ! ・野菜350gピクチャリチャレンジ ・おはし名人チャレンジ ・栄養相談	5 命をつなごう! 救急蘇生 いざという時に役立つ救急蘇生とAEDを体験してみよう!	6 正しい手洗いチェックしてみよう! ・手洗いのポイントをチェックして、感染予防につなげよう!
7 暮らしのヒント教えます ～今さら聞けない介護保険～ 介護保険のサービス、手続き、介護施設についてご相談に応じます。	8 ハンドトリートメント 香りに癒されてリラックス♪心も体もほっと一息。	9 アロマスプレーを作ろう! ・好きな香りで自分だけのアロマスプレーを作ろう!
10 つくろ!スライム 好きな色でスライムをつくってみよう!	11 ペーパークラフト折り紙 季節の飾りやかわいい作品をつくってみよう!	みなさまのご来場をお待ちしています!

お問合せ ☎ 075-983-0001 会場 2階フロア等 (院内の案内図をご確認ください)
主催 男山病院 後援 八幡市

男山病院

排尿ケアチーム

排尿ケアチーム活動を開始

師長 徳保 広美
とくほ ひろみ

新たな取り組みとして、排尿ケアチームによる排尿自立支援介入を開始しました。介入前は、入院中で尿道カテーテル抜去後に尿が出ないなどのトラブル時は、当該病棟看護師と泌尿器科医の受診のみで対応していました。排尿ケアチームは、泌尿器科医・看護師に加え、理学療法士・作業療法士もメンバーにおり、病棟看護師と共に、患者さん一人ひとりの身体機能や生活習慣に合わせて、快適で尊厳のある排尿環境を整えるため、活動しています。排尿ケアは、単なる排尿支援だけでなく、患者さんのQOLを守り、心身の自立を促すためにも大切なケアとなります。適切なケアを行う事で、寝たきりや活動低下の予防にも繋がります。今後は、患者さんの状態・状況に応じ、最適な排尿支援ができるよう、チームメンバーを始め病棟スタッフと協力しながら活動していきたいと考えております。入院中、排尿に関してお困りの際は、主治医または看護師へご相談ください。

男山病院

透析室

透析患者さんの災害対策

透析室 師長 中西ひろみ なかにし

透析患者さんは一日二日あけて週三回四時間以上の通院治療が必要です。もし透析中に大きな地震や火事、停電が起こればどうなるの？と日々不安な気持ちで透析をされている方も多くいます。美杉会透析部門では、災害委員が患者さん向けに「災害が起きた時のために」というパンフレットを作成し、災害対策に取り組んでいます。

透析中や透析のない日に災害が発生した場合の対応について説明し、患者さんの不安が少しでも軽減されるよう、日ごろから自己管理を行い災害時に備えていただけるよう支援しています。

また、透析スタッフは災害対策に関する勉強会や、透析中に被災した場合を想定した訓練を実施しています。

災害によっては透析時間の短縮や施設の変更など通常通りの透析治療ができない場合も考えられます。

いつ起こるかわかりませんが災害時に患者さんの不安が少しでも軽減でき安全な透析治療ができるように今後も取り組みます。

薬剤部

空腹時に薬は服用してよいか

薬剤部 高島 敦司 たかしま あつし

皆さんは食事を摂れない時にお薬を飲んでよいか悩んだことはありませんか？一部の薬を除き、食事を摂れない場合でも服用できる薬があります。

服用して良い薬剤としては、高血圧の薬や脂質異常症の薬、抗アレルギー薬、向精神薬などが挙げられます。指示なく減量・中止すること、二回分まとめて服用することはやめてください。一方で、糖尿病の薬の中には、食事を摂らない時に服用すると低血糖を起こすおそれがあるものがあります。そのため、自己判断で服用しないことが大切です。他にもロキソプロフェンなどの鎮痛薬では、空腹時に服用すると胃への刺激が強く、胃薬の併用や牛乳、バナナなど簡単な食事を摂ることが推奨されます。

食後と書かれている薬でも、必ずしも食事そのものが必要とは限りません。飲み方は薬によって異なります。食事を摂れない時の対応を、事前に医師や薬剤師に確認しておくことが安心です。正しい飲み方を知ることが、薬を安全に使う第一歩です。

みのやま病院

栄養部

嚥下調整食について

管理栄養士 主任 吉田 沙希子 よしだ さきこ

嚥下調整食とは、咀嚼や飲み込み等の嚥下機能の低下や状態に合わせ、飲み込みやすいように形態やとろみの程度、食塊のまとまりやすさを調整した食事です。嚥下機能が低下すると食べ物うまく飲み込めなくなり、むせや誤嚥を起こしやすくなります。誤嚥は肺炎や窒息の原因となるため、個々の状態に合わせて食事形態を調整することが大切です。

飲み込みにくさを感じた時は、歯茎で潰せるくらいに柔らかくする、あんをかける、とろみをつける等の工夫で食べやすくなります。また、食事中は少量ずつゆつくり食べ、正しい姿勢であることも安全に食べるためのポイントです。

今年度より嚥下調整食は、入院時に食事療養として提供される糖尿病食等と同じ「特別食」の対象にもなり、重要性が高まっています。

嚥下調整食についての詳しい内容や毎



日の食事に役立つレシピ等を栄養部のインスタグラムで発信しています。興味のある方は、ぜひご覧ください。

地域連携室

みのやま病院は二〇二六年八月一日より障害者病棟四十床、地域包括ケア病棟三十床へ病床変更となりました。当院地域包括ケア病棟では急性期病棟からの転院以外に、ご自宅より介護者の負担軽減やリハビリ、施設入所調整目的での受け入れも積極的にを行っています。入院期間は、数日の短期間から最大六十日間となります。

医療的ケアが必要で介護施設でのショートステイ利用が難しい方も、短期利用を含め入院のご相談を承っています。

地域包括ケア病棟の増床により、これまで以上にスムーズな入院受け入れが可能となります。入院をご希望の場合は、かかりつけの医療機関やケアマネジャーを通じて、当院地域医療連携室までご連絡ください。よろしくお願いたします。

「お問い合わせ先」みのやま病院

地域医療連携室

☎075-983-1201

美杉会健診センター

睡眠検査について

事務長 川辺 真佐子
かわべ まさこ

「十分な時間睡眠を取っているはずなのに、疲れが取れない。昼間に強い眠気や集中力低下を感じる。」そんなお悩みはありませんか？

当センターでは、ご自宅で手軽に受けられる『ぐつすり脳波検査』を導入しております。

検査内容は、脳波計測と血中酸素計測です。全てご自宅でご自身で実施いただく検査です。

「睡眠に悩んでいる」「自分の睡眠について詳しく知りたい」「睡眠の質を上げたい」という方まで、睡眠や健康に関心をお持ちの様々な方におすすめします。

良質で十分な睡眠は、日々の活力や健康の根幹です。ぜひ、ご自身の睡眠の質や量を知って頂き、日々の活力に繋げていただけたらと思います。

お申込みは、ホームページ及びパンフレットに記載されているQRコードからのみとなっております。



【検査費用】
一晚プラン 二五,〇〇〇円
五晩プラン 一四〇,〇〇〇円

訪問看護ステーション まきの

枚方市健康・医療・福祉 フェスティバルに参加します

看護師 師長 橘 真美
たちばな まみ



健康・医療・福祉に対する意識を高め、自ら健康づくりを実践できることを目的として、今年も十月二十五日（日）ラポール枚方において「第三十五回枚方市健康・医療・福祉フェスティバル」が開催されます。当事業所は、枚方市訪問看護ステーション連絡会の一員として参加いたします。当日は連絡会に所属する訪問看護師が、午前と午後に分かれて、来場された市民の皆様に酸素飽和度の測定値をお示しし健康相談を受けます。また、これからの人生をより良い人生のための、アドバンス・ケア・プランニング（人生会議）の普及活動も行います。さらに医師会へのブースでは、血糖値の測定も行います。他にも様々な団体のイベントや模擬店があり、楽しみながら健康について思いを巡らせるフェスティバルとなっております。当日、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

ホームヘルパーステーション まきの

サービス提供責任者の役割

介護福祉士 主任 前濱 亜紀
まえはま あき

私は美来で十四年間勤務し、入居やデイサービスの業務に従事してきました。本年六月にホームヘルパーステーションまきのへ異動となり、初めてのヘルパー業務に奮闘しています。

利用者さんのご自宅へ伺いケアを行う中で、暮らしや環境の違いに戸惑うことも多くありました。利用者さんやご家族の要望、「したい暮らし」や「その人らしさ」は当然さまざまですが、ただそれの方々に寄り添えるのかを追求するサービス提供責任者の仕事に、やりがいを感じられると期待し、充実した日々を送っています。

また、多職種との連携を図る機会が多く、利用者さんへよりよいケアを提供できる実践を積み重ねていくことも魅力のひとつだと感じています。

まだ始まったばかりですが、利用者さんの在宅生活を支えていけるよう、サービス提供責任者としての役割を果たしていきたいと思っています。

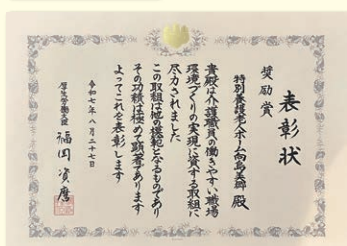
向島美郷 トピックス

向島美郷が厚生労働大臣 表彰を受賞しました

本表彰は、「介護職員の働く環境改善に向けた政策パッケージ」に基づき、待遇改善や人材育成、生産性向上に向けた優れた取組を評価し、好事例として紹介することを目的としています。

当施設では、研修体制の充実や業務の効率化、相談しやすい職場づくりなど、職員が安心して働ける環境づくりに取り組んでまいりました。今回の受賞は、こうした日々の積み重ねが評価されたものです。

向島美郷の取組内容は京都市ホームページにて紹介されています。背景や目的、具体的な取組、職員の声、検討の流れなどが分かりやすくまとめられています。ぜひご覧ください。今後も職員が働きやすく、利用者さんにより良いサービスを提供できる環境づくりに努めてまいります。



地域包括支援センター 美郷会

オレンジカフェを

開催しています

室長 藤谷 宗弘
あじたに むねひろ

毎月第1金曜日にオレンジカフェを開催しています。オレンジカフェは、認知症のある方やそのご家族、地域住民、医療・介護の専門職など、誰もが気軽に参加できる交流の場です。

お茶を飲みながらゆったりと語り合い、日頃の悩みや不安を共有し、安心できる居場所づくりを大切にしています。ミニ講座や健康体操、レクリエーションなども取り入れ、楽しみながら認知症への理解を深める機会にもなっています。

参加者同士が自然につながり、支え合いの輪を広げ、地域全体で認知症を見守る

ことで孤立を防ぎ、誰もが自分らしく過ごせる温かな地域づくりを目指して活動しています。



介護老人保健施設 美杉

Aーと紡ぐ、

新しいケアのカタチ

看護部 主任 佐藤 美紀
さとう みき

いつも施設への温かいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

介護福祉業界では人員不足が続く中、当施設では職員の負担を軽減し、利用者の皆様へのケアや対話の時間をより大切にできる環境づくりを進めています。

その取り組みとして、スタッフ間の連絡にはインカムを導入し、離れた場所でも迅速に支援し合える体制を整えました。

また、会議の議事録作成や確認作業には音声Aーを活用し、会議ではプロジェクターで資料を共有することで紙資料を削減し、事務作業の効率化を図っています。

これらのIT・Aー技術の活用により、書類業務にかかる時間を短縮し、職員が利用者の皆様に寄り添うケアや丁寧な対話、対応により多くの時間を使える環境づくりを進めています。

今後も最新技術を柔軟に取り入れ、安心・安全で笑顔あふれる施設を目指して参ります。



美樟苑 ケアプランセンター

老健併設

ケアプランセンターとして

介護支援専門員 主任 立入 英士
たちいり えいし

当ケアプランセンターは介護老人保健施設美樟苑（以下、老健）に併設しております。

老健併設の大きな強みの一つに、利用者さんの体調や季節に合わせた「メリハリのある在宅生活」をご提案できる点があります。例えば、夏の暑さや冬の寒さで体調を崩しやすい時期には一時的に老健に入所し、安全・快適に過ごしていただき、気候の穏やかな「春や秋」はご自宅で過ごすといったご利用方法です。

特に一人暮らしのご利用者さんやそのご家族にとっては、体調管理が難しい季節に施設を利用できることで、寒さ・暑さによる体調悪化や一人で過ごすことへの不安を解消し、安心して日常を送ることができます。

私たちケアマネジャーは、ご利用者さんとご家族が1年を通して安心して自分らしく暮らせるよう、介護保険を活用した最適な生活支援をご提案いたします。お気軽にご相談ください。

Information

セミナーのご案内

12/2(水) 15:00～

「膵がんについて」 佐藤病院 市民健康セミナー

佐藤病院 外科 副部長 西田 龍朗 (場所：西館5階会議室)

美樟苑 リハビリテーション部

リハビリ特化型
レクリエーション・体操

作業療法士 主任 安田 貴光
やすだ たかみつ

介護老人保健施設でのリハビリは、入所・ショートステイ・通所リハビリをご利用の方に對して、一人ひとりの心身機能や生活状況に合わせたリハビリを実施しています。美樟苑（入所）での取り組みとして、毎月一回、療法士による「リハビリ特化型レクリエーション・体操」を実施しています。椅子に座ったまま無理なく取り組める運動を中心に、飲み込む力を保つための口や喉の体操、頭を使いながら体を動かすゲーム性・リズム性のある体操なども取り入れています。利用者さん一人ひとりに合わせた内容を用意し、それぞれのペースで安心して参加していただいています。



また、それ以外の日にも、フロアスタッフによる季節の行事やゲーム、歌や工作等、様々なイベントを企画・提供し、日々の楽しみをお届けしています。今後也多職種で連携を図りながら、安心して楽しく元気に過ごしていただける環境づくりに努めてまいります。

デイサービスセンターくずは西美郷

「食」を楽しもう！

ケアワーカー 瀧本 睦
たきもと めい

当デイサービスでは「食」も楽しんでいただける取り組みを行っています。「米」。デイフロアでお米を炊き、立ち昇る湯気と香りを感じながらの炊きたてのご飯を楽しんでいただきます。

「手作りパンの日（月一回）」。季節の食材を使い、利用者さんの前で実演調理。焼きたてのパンの香りが食欲をそそります。

「ご当地おやつフェア（月一回）」。ご当地のおやつを味わい、思い出がよみがえる食の旅。現在三県目で、目指すは全国制覇です。

いずれも大好評で、出来上がる迄の工程や会話、香り、音などを感じながら「食」を楽しまれています。今後も、笑顔溢れる取り組みを実施します。



特別養護老人ホームかたの美来

地域との繋がりを大切に

介護療養部 主任 森田 真人
もりた まこと

当施設は、交野市にある地域密着型特別養護老人ホームです。地域の消防訓練や、夏休みの子ども向けイベント「ザ☆クイズラリー」などに参加し、地域の皆さまと交流を深めています。

昨年度からは、近隣小学校の児童を対象に夏休み期間中、公民館で福祉体験を実施しています。今年度は八十五名の小学生が参加してくれました。送迎車のリフト操作や車椅子の操作、オムツの使用方法などを体験し、子どもたちは楽しみながら福祉について学びました。「楽しかった」「また来てくれるの?」といった嬉しい声も聞かれ、福祉を身近に感じてもらう貴重な機会となりました。

今後も地域とのつながりを大切に、気軽に相談していただける、地域に開かれた施設を目指してまいります。



向島美郷 デイサービス係

ご利用者様人気のある認知症予防の取り組みについて

介護福祉士 高橋 孝嘉
たかはし かつよし

向島美郷デイサービスでは、認知症予防の取り組みの一つとして、脳トレプリントを活用しています。通所介護認知症加算の対象となる利用者さんには、一人ひとりの状態に合わせたプリントを用意し、お一人で取り組むことが難しい場合には、職員が傍に寄り添いながら一緒に取り組んでいただいています。また、様々な難易度の問題を用意し、できる限り、ご自身に選んでいただくことで、意欲的に取り組めるよう工夫しています。さらに、加算の対象となる方だけでなく、全ての利用者さんに楽しんでいただけるよう、脳トレプリントを定期的に更新し、別途ご用意しています。計算問題や漢字クイズ、間違い探しなど様々な種類を用意しており、「今日はこれをやってみよう」「新しい問題が増えていく」と楽しみにして下さる方もおられ、好評をいただいています。今後も楽しみながら認知症予防に繋がる取り組みを続けてまいります。



特別養護老人ホーム 大枝美郷

「流しそめん」

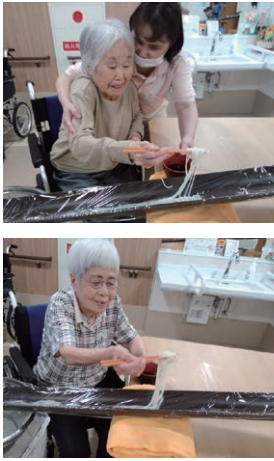
介護福祉士 土居 紗耶歌

大枝美郷では入居者さんに楽しんでいただける行事やイベントを毎月企画し、実施しています。

今年の夏は「流しそめん」レクを実施しました。職員が準備をしていると「そうめん食べられるの？嬉しいわ」とレクリエーションの時間を楽しみにしてくださる入居者さんもうらっしゃいました。開始と同時に真剣な眼差しとともに箸でそうめんを瞬時にすくい上げる姿に目が離せませんでした。

「久々のそうめんで美味しかったわ」「また食べたいね」と涼しげな雰囲気と夏の味覚を堪能されていました。

今後も季節に合わせた行事やイベントを企画し、入居者さんと一緒に職員も楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。



小規模多機能ホーム まきの美郷

まきの美郷でのイベントについて

生活相談室 社会福祉士 福永 絵里

まきの美郷では、この7月より毎週月曜日に通称「クラブ活動」をスタートしました(第1週…カラオケ、第2週…職員によるハンドマッサージ、第3週…書道クラブ)。さらに8月からは、第4週目に抹茶と和菓子を楽しんでいただく「抹茶の会」も新たに開催しております。

活動中、利用者様は普段とはまた違った生き生きとした表情を見せてくださいます。認知症の方でも昔の記憶が蘇ってカラオケで歌を口ずさめたり、書道では師範としての雅号を思い出して自ら筆を走らせる方もいらっしゃいました。ハンドマッサージの際も、手の温もりを感じてウトウトされる姿が見られます。



そうした中で、職員との会話から「やりたいこと」や「ご希望」を汲み取り、行事計画に活かすことで、利用者様全体の満足度向上に繋がっていきたくと考えております。今後も皆様に喜んでいただけるイベントの企画・実施を、相談員としてしっかりお手伝いしてまいります。



サービス付き高齢者向け住宅 フール東山

フール東山でのイベントについて

介護福祉士 首藤 喬

フール東山では、入居者さんが毎日の暮らしをより楽しく、いきいきとお過ごし頂けるよう、季節や日々の暮らしに合わせてさまざまなイベントを開催しています。

「体操教室」では、無理なく体を動かし、健康維持や運動不足の解消を目指します。簡単な運動を中心に、皆さんで楽しく体を動かすことで、自然と笑顔や会話も生まれています。

「パン作り」は、入居者さんと一緒に生地をこねたり、形を整えたりしながら、焼き立てのパンを楽しむイベントです。パンの香りに包まれながら、入居者さん同士の交流も深まります。

また、「映画観賞会」では、懐かしい作品や話題の映画を皆さんで鑑賞いただき、ゆったりとした時間を過ごして頂いています。

さらに、2ヶ月に1回、季節や行事に合わせた「イベント食」をご用意。いつもの食事とはひと味違う特別なメニューを楽しんで頂いています。

これからも、入居者さんの「楽しみ」「笑顔」「交流」を大切に、毎日の暮らしに彩りを添えるイベントを企画してまいります。

ケアハウス楠葉新生園

ケアハウスの生活

社会福祉士 福島 美奈子

ケアハウスでは、入居者さんが自立した生活を送り、それぞれ自由に過ごされています。食事の時間には入居者さん同士で挨拶を交わされ、世間話や相談等されているのが日常の風景です。地域生活と同じく、助け合いや近所づきあいのような関係性が築かれています。職員は、日々の困りごとを伺ったり、逆に知らないことを入居者さんに教えていただく事も多いです。今年一月に配属されたばかりの私に、優しく声をかけてくださる方も多く、とても励まされました。職員との間にも関係性が築かれて、共同生活が成り立っていると感じます。

身近に相談できる人がいる環境は、衣・食・住の支援だけでなく、安心にもつながると感じています。相談員として、入居者さんの安心できる生活をサポートしていくと共に、今孤独と不安の中で生活している高齢の方やそのご家族に、『ケアハウスでの生活』を提案していければと思います。



佐藤病院 大阪府がん診療拠点病院
(併設)高精度放射線治療センター
居宅介護支援事業所

〒573-1124 枚方市養父東町65-1
TEL.072(850)8711(代) FAX.072(868)3844

ホームページ <https://misugikai.jp>

男山病院 (併設)居宅介護支援事業所
地域包括支援センター

〒614-8366 京都府八幡市男山泉19
Tel.075(983)0001(代) Fax.075(971)1082

本誌送付に関する
ご確認

・継続して郵送を希望される方
・送付先の住所・氏名に変更のある方
・送付が不要になった方

フォームより
お申込みください▼



●みのやま病院

〒614-8294 八幡市欽明台北4-2
Tel.075-983-1201(代)

●佐藤病院 介護医療院(佐藤病院内)

〒573-1124 大阪府枚方市養父東町65-1
佐藤病院 西館4階
Tel.072-800-1554

●佐藤クリニックまきの

〒573-1148 枚方市西牧野4-8-10
Tel.072-866-8606

●佐藤クリニックくずは

〒573-1121 枚方市楠葉花園町12-5-3
Tel.072-864-5755

●介護老人保健施設美杉

(併設)グループホーム・訪問入浴・居宅介護支援事業所
グループホーム・訪問入浴・居宅介護支援事業所
〒573-1137 枚方市西招提町2166
Tel.072-866-7111

●介護老人保健施設美樟苑

(併設)グループホーム・居宅介護支援事業所
〒573-1124 枚方市養父東町18-30
Tel.072-867-0224

●有料老人ホームフィオーレ美杉

〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0108

●美杉会健診センター

〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0103

●美杉会訪問看護ステーション

・まきの

〒573-1124 枚方市養父東町65-1
Tel.072-867-0601

・男山

〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2661

●美杉会ホームヘルプステーション

・まきの

〒573-1124 枚方市養父東町65-1
Tel.072-867-0555

・長尾

〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1511

・男山

〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2671

●特別養護老人ホーム美郷

(併設)グループホーム・居宅介護支援事業所
〒573-1137 枚方市西招提町1253
Tel.072-866-7007

●小規模特別養護老人ホームくずは美郷

〒573-1105 枚方市南楠葉1-65-25
Tel.072-864-5422

●小規模特別養護老人ホームくずは西美郷

〒573-1122 枚方市西船橋2-58-3
Tel.072-867-8075

●特別養護老人ホーム美来

(併設)小規模多機能ホーム・居宅介護支援事業所
〒576-0051 交野市倉治4-40-7
Tel.072-810-8670

●特別養護老人ホームかたの美来

〒576-0061 交野市東倉治5-8-8
Tel.072-891-0061

●特別養護老人ホーム香里美来

〒573-0075 枚方市東香里1丁目18-12
Tel.072-853-1881

●特別養護老人ホームむらの美来

グループホーム・小規模多機能ホーム
ホームヘルプステーション・居宅介護支援事業所
〒573-0016 枚方市村野本町24番69号
Tel.072-800-4072

●高齢者複合施設向島美郷

・特別養護老人ホーム

・サービス付き高齢者向け住宅

デイサービス・ショートステイ・小規模多機能ホーム
ホームヘルプステーション・居宅介護支援事業所
〒612-8134 京都市伏見区向島清水町189-1
Tel.075-606-2299

●特別養護老人ホーム大枝美郷

(併設)デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援事業所
〒610-1151 京都市西京区大枝西長町12-25
Tel.075-366-4700

●有料老人ホーム美華

〒573-1138 枚方市招提北町2-34-1
Tel.072-864-5713

●有料老人ホームまきの美郷

〒573-1149 枚方市牧野北町11-15
Tel.072-850-9271

・小規模多機能ホームまきの美郷

Tel.072-850-9273

●高齢者複合施設フルール長尾

・有料老人ホーム

・サービス付き高齢者向け住宅

デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援
〒573-0153 枚方市藤阪東町3丁目5-8
Tel.072-807-5258

●サービス付き高齢者向け住宅フルール東山

〒573-1114 枚方市東山2-29-1
Tel.072-856-2001

●サービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口

(併設)デイサービス
〒573-1161 枚方市交北3-9-12
Tel.072-807-7050

●ケアハウス楠葉新生園

〒573-1111 枚方市楠葉朝日1-22-14
Tel.072-851-1600

●枚方市地域包括支援センター美郷会

〒573-0064 枚方市北中振1-8-13
Tel.072-837-3288

